

平成29年11月11日(土)

本校生徒についてみなさまのご意見

- これからの世界では「夢」が大事だと考えているが、各教室で明るさが感じられた。会う生徒たちは大きな声で挨拶してくれる。先生方の指導のお陰である。
- 体育館での発表を見て、豊川工業高校の生徒たちがすすんでいると感じた。ロボット、シーケンスなど、工業の最先端を行っている。
- ボランティア部の生徒たちには、大変お世話になっている。世界に奉仕している。愛知県一である。
- 卒業生として、元気があり輝いている後輩たちは嬉しい。就職状況もとても満足している。最先端の技術は刻々と変わるので技術をつかみ取っていく方法を指導していただきたい。
- 文化祭で発表されている技術のレベルは素人なのでよく分からないが、ネームプレートを作ってもらった時、こちら側の要望にできる限り応えようとする生徒たちの姿勢が素晴らしい。
- 文化祭の入場券は、事前にていねいに電話連絡をくれた後、生徒会の生徒たちが持って来てくれて、とても嬉しい。
- 毎日8階から生徒たちの通学や授業、部活動を見て、よく頑張っています。今年の文化祭でも2足歩行のライトレースロボットを見たかった。別棟建て増しの工事監督も作業員とともに交通安全立哨指導をしてくれて嬉しいが、豊川工業の生徒たちはずっと続けてくれていて、本当にありがたい。
- 文化祭でアロマキャンドルを作成したが、生徒たちのていねいな対応が素晴らしい。親への対応が暖かい。模擬店のテントでの生徒たちのまとまりが良い。

本校の教育活動についてみなさまのご意見

- 時代の大きな変換期を迎えている。1人1人が世の中をどう生き抜くかが大切である。全体主義の生き方から、個人としてどう生きていくかが大きな課題である。
- 文化祭での「ものづくり」の発表は他校にはなく興味深い。近い将来のEV(電気自動車)や自動運転につながる作品を製作している。
- 私は学校経営方針で、「挨拶」「靴を揃える」「持ち物の整頓」の3つを守らせている。朝の読書週間は、本校でも実施しているが、素晴らしい。落ち着いた静かな環境から授業展開はとても良い取組である。
- イーグルスのホテルカリフォルニアで **Such a lovely place , Such a lovely face** という歌詞がある。自分の学校を「生徒の心のふるさと」、そんな素敵な場所にしたいと思う。
- 豊川工業は先生と生徒の関係が良い。
- 高校生の自転車通学生徒の運転スピードが速く、小学生や交通指導員の女性が怖い思いをしている。豊川工業の生徒も気をつけてほしい。
- ネームプレートには、「蔵子2区区長」と掘ってもらった。歴代区長に引き継ぐ予定。
- 専門性の高い技術者の育成を目指して、進学率をもっと上げていただきたい。
- 生徒たち1人1人がていねいな対応をしてくれる。とても先生方の指導が行き届いている。

## 体罰についてみなさまのご意見

- 最近はより厳しく体罰問題が取り上げられ過ぎである。指導の中ではどうしても必要であると思う時もある。
- 体罰については会社も同じであり、とてもデリケートな問題である。会社でも手を出せば大問題で、若い社員の場合は保護者も出てくる、ネットに書き込まれるという状況である。どうやって社員を導くか？組織を守るためにどうするか？私は考えを気迫で伝える方法が最終手段であると考えている。最終的に線を引くところは必要である。理解できなければ、辞めていただく。他の生徒達、学校を守るためにはどこかで線を引くところは必要であると思う。しかし、手だけは絶対に出してはならない。
- なぜ体罰を受けるほどのことであったのか？を考えることが必要である。  
裁かれなければいけないところはいけないが、ダメなところでの線引きは必要である。
- 叱られた生徒本人にそもそも問題があると判断される場合もある。
- 「叱れない親」もいる。